

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		人間ドック利用補助				所管	健康部 国民健康保険課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	国民健康保険法				
	事業対象	満35歳以上の台東区国民健康保険被保険者							
	事業目的	被保険者の疾病の早期発見・早期治療を奨励し、自発的な健康づくりと健康の保持・増進に寄与する。							
	事業内容	指定医療機関で受診した人間ドック利用料金の一部を補助する。 補助額 一人年1回 20,000円							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	受診者数 人		420	368	405	408		
	成果指標								
	決算額 (単位:千円)				7,473	8,212	8,293		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			3,420	3,043	3,238		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			114	112	133		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			7,360	8,100	8,160		
		総経費			10,894	11,255	11,531		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			10,894	11,256	11,532				
前年度から改善した事項		引き続き、被保険者に対して事業の周知に努めた。							
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	疾病の早期発見と早期治療の奨励するために、重要な事業である。						
	効率性	3	事務処理を後期高齢者医療制度と併せて行うことにより、効率的な事業運営を行っている。						
	手段の適切性	3	被保険者が自助の精神に基づき、自らが常に健康の保持増進に努められるよう、申込みから受診、補助金の支払等実施方法が確立されている。						
	目的達成度	3	本事業による受診により、精密検査等の必要な利用者が見つかるなど、疾病の早期発見・予防につながっており、受診者数も年々増加している。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
被保険者自らが主体的に健康の保持増進、疾病の早期発見に努めるうえで有効な事業である。						維持			